

2025年7月8日

**J R 四国「伊予灘ものがたり」と
東武鉄道「スペーシア X」が初コラボします！
～それぞれの列車で、他方で愛されている限定ビールの発売や、
東武日光駅でイベントを開催～**

四国旅客鉄道株式会社
東武鉄道株式会社

四国旅客鉄道株式会社（本社：香川県高松市、以下「JR四国」）と東武鉄道株式会社（本社：東京都墨田区、以下「東武鉄道」）では、2025年7月26日（土）にJR四国の「伊予灘ものがたり」が運行開始11周年を迎え、2025年7月15日（火）に東武鉄道の「スペーシア X」が運行開始2周年を迎えることから、これらを記念して、JR四国「伊予灘ものがたり」と東武鉄道「スペーシア X」のコラボレーション企画を実施します。

JR四国の「伊予灘ものがたり」は、「レトロモダンな車内で大切な人と過ごす非日常空間」というコンセプトのもと、夕焼け空を連想させる「茜^{あかね}」、太陽や柑橘類の輝きを表す「黄金^{こがね}」、あたたかな沿線を彩る花々という意味を込めた「陽華^{はるか}」と名付けられた魅力あふれる3つの車両が、「旅ものがたり」の1ページを彩ります。時間によって表情を変える車窓と、地元の食材にこだわった食事をお楽しみいただける観光列車です。

一方、東武鉄道の「スペーシア X」は、「Connect&Updatable」をコンセプトに、乗車した瞬間から五感で日光・鬼怒川への旅を感じられるワンランク上質なサービスを目指し、沿線の食材を提供するカフェカウンターや、車両ごとに趣を変えお客様を飽きさせない6種類のシートバリエーションを配し移動時間をお楽しみいただく観光列車です。

どちらも個室車両を備え、沿線事業者が作った「食」を車内で提供しているという共通の特徴があることから、「伊予灘ものがたり」が11周年、「スペーシア X」が2周年を迎えることを記念し、初めて以下のコラボレーション企画を実施します。

内容	期日・期間
1 スペーシア X 1号車カフェカウンターにて「道後ビール湯あがりIPA」の期間限定発売	8月中旬予定
2 伊予灘ものがたり車内にて「Cedar X PA」の期間限定発売	9月中旬～
3 伊予灘ものがたりアテンダントによる、スペーシア X車内&東武日光駅におけるPRイベント	8月23日のみ

引き続き快適性・利便性向上に向けて取り組みながら、上質な旅体験を提供してまいります。
概要は別紙をご覧ください。



JR四国の「伊予灘ものがたり」



東武鉄道の「スペーシア X」

ＪＲ四国「伊予灘ものがたり」と東武鉄道「特急スペーシア X」のコラボレーション企画について

２０２５年７月２６日（土）にＪＲ四国の「伊予灘ものがたり」が運行開始１１周年を迎え、２０２５年７月１５日（火）に東武鉄道の「スペーシア X」が運行開始２周年を迎えることから、これを記念して、コラボレーション企画を行います。

１ スペーシア X １号車カフェカウンターにて「道後ビール湯あがり IPA」の期間限定発売

伊予灘ものがたり車内でも提供されている、愛媛県松山市の水口酒造株式会社のクラフトビール「道後ビール湯あがり IPA」を、スペーシア X 車内カフェカウンター「GOEN CAFÉ SPACIA X」で期間限定発売します。

- ・商 品 名 道後ビール湯あがり IPA
- ・価 格 ８８０円（税込）
- ・発売期間 ２０２５年８月中旬（予定）～完売次第終了
- ・特 徴 IPAはビール原料であるHOP（ホップ）を大量に使用し造られるビールで、香りや苦みが一般的なビールと比べると強く表現されますが、水口酒造の作る「湯あがり IPA」は乾いた喉を潤せるよう、苦味控えめで爽やかな柑橘香をまとった飲みやすいセッション IPAです。



道後ビール湯あがり IPA
（提供イメージ）

２ 伊予灘ものがたり車内にて「Cedar X PA」の期間限定発売

スペーシア X 車内にて発売しているコエドブルワリーが、スペーシア X のために特別醸造した、日光杉香るクラフトビール「Cedar X PA」。通常は車内カフェカウンター「GOEN CAFÉ SPACIA X」にてドラフトで提供していますが、コラボレーションを記念して、伊予灘ものがたり車内で、缶ビールにて期間限定発売します。

- ・商 品 名 Cedar X PA
- ・価 格 ８００円（税込）
- ・発売期間 ２０２５年９月中旬～完売次第終了
- ・特 徴 車窓に写る、日光杉並木街道に象徴される「日光杉」からインスピレーションを得て、「日光杉」そのものを使用し樽酒の様に爽やかな木の香りを付与、これにマッチするハーバルやアーシーなアロマホップを組み合わせたペールエールに仕上げました。



Cedar X PA
（イメージ）

３ 伊予灘ものがたりアテンダントによる、スペーシア X 車内＆東武日光駅におけるPRイベント

伊予灘ものがたりで車内サービスを行うアテンダントがスペーシア X に乗車し、車内でおもてなしを行うほか、東武日光駅にてＪＲ四国PRイベントを開催します。

- ・日 付 ２０２５年８月２３日（土）
- ・列 車 スペーシア X １号 東武日光駅行き（浅草駅 ７：５０発）
- ・イベント 東武日光駅（９：４５頃～１３：００頃）
- ・内 容 スペーシア X 車内において、アテンダントによる特別なおもてなしを行うほか、東武日光駅においてはＪＲ四国のPRイベントを行います。



伊予灘ものがたりアテンダント

J R 四国「伊予灘ものがたり」について

- 1 運行開始日 (初代) 2014 年 7 月 26 日 (2 代目・現行) 2022 年 4 月 2 日
- 2 運 転 区 間 予讃線 松山～伊予大洲・八幡浜
- 3 使 用 車 両 185 系特急形気動車
- 4 座 席 数 58 席
- 5 運 行 日 土休日を中心に 1 日 4 便

※詳細は J R 四国ホームページ (<https://iyonadamonogatari.com/timetable/>) をご覧ください。

6 車 両 概 要

(1) コンセプト「レトロモダンな車内で大切な人と過ごす非日常空間」

車窓から穏やかな伊予灘の海を間近に眺めながら、四国愛媛の伝統工芸やおいしいお食事、人々の温かさにふれる、ここにしかない鉄道旅-ものがたり-をお楽しみいただけます。

(2) 車両デザイン

「伊予灘」を想起させる太陽の黄金色と夕日の茜色を取り入れ、風景との調和を意識したデザインです。

1 号車「茜^{あかね}の章」は、伊予灘を染めてゆく夕焼け空を思わせる茜色の車両、2 号車「黄金^{こがね}の章」は、沿線に降りそそぐ太陽や愛媛の名産であるみずみずしい柑橘を想起させる車両、3 号車「陽華^{はるか}の章」は、陽の光や桜小紋のデザインを散りばめ、ぬくもりや安らぎを感じられる車両です。

(3) 座 席

和のコンセプトを重視し、壁のないパノラマの展望を楽しめるよう、背もたれの低い座席やソファ席を採用しました。どの席からも美しい景観を楽しめるよう、海側には伊予灘を望む海向きの座席、山側には一段高した座席を設けています。

(4) 事前予約制のお食事

伊予灘ものがたりは 1 日 4 便の運行。時間帯に合わせ、それぞれの便で違ったお食事をお楽しみいただけます。地元のレストランによる、愛媛の食材を使ったこだわりのお食事です。詳細は J R 四国ホームページ (<https://iyonadamonogatari.com/plan/>) をご覧ください。

(5) グリーン個室「フィオーレスイート」

「大切な人と過ごす時間と空間」をコンセプトに、新たに登場した 8 名 1 室のグリーン個室「フィオーレスイート」。海向きの 2 人掛けソファシート 4 席をご用意しております。鏡面テーブルに映り込む空のきらめきは、伊予灘の海の青へとつながっていくかのような感覚を味わっていただけます。また、ウェルカムドリンクや専属アテンダントによる特別なおもてなしで、ワンランク上のひとときをお過ごしいただけます。

「伊予灘ものがたり」特設サイト：<https://iyonadamonogatari.com/>



東武鉄道特急車両 N100系 SPACIA Xについて

- 1 運行開始日 2023 年 7 月 15 日（土）
- 2 形 式 名 N100 系
- 3 導入両数 4 編成 24 両（4 編成での営業運転は 2024 年 3 月 16 日から実施）
- 4 座 席 数 212 席
- 5 導入路線 東武スカイツリーライン・日光線・鬼怒川線 浅草～東武日光、鬼怒川温泉駅間
- 6 車 両 概 要

（１）コンセプト「Connect & Updatable～その人、その時と、つながり続けるスペース～」

鉄道の物理的なつながりに留まらず、様々な情報やサービスを更新し提供することで、車両に乗り込んだ瞬間から、お客様それぞれにとって「自分だけの最適な日光・鬼怒川エリア」とつながることができ、幾度も同エリアを訪れたいくなる特急を目指します。

（２）車両デザイン

現行スペースのフォルムを現代に進化させ、デザインに取り入れました。カラーリングは日光東照宮陽明門・唐門・御本社に塗られた「胡粉（ごふん）」の白を彷彿とさせる高貴な白をイメージし、窓枠は鹿沼に伝わる組子や、竹編み細工といった江戸の手仕事を思わせる丁寧につくられた工芸品のような佇まいで、大切なものを包み込んでいるかのような期待を演出しています。

（３）座 席

現行スペースにもある個室も継承するほか、ラウンジなど新たに様々なタイプの座席を用意することで、より上質な空間を提供するとともに、幾度も乗車したくなる特急を目指します。

（４）カフェカウンター（GOEN CAFÉ SPACIA X）

「自分だけの最適な日光・鬼怒川エリア」と出会える場となるため、新しいものを積極的に取り入れ、ここでしか出会えない五感で楽しむ商品等を提供します。

（５）カーボンニュートラルな運行

現行スペースと比べ、CO2 排出量を最大 40%削減します。また、運行の使用電力相当分は、全て再生可能エネルギー由来の電力に実質的に置き換え、CO2 排出量を実質「ゼロ」とします。

7 その他の受賞歴

- （１）「2023 年度 グッドデザイン賞」（公益財団法人 日本グッドデザイン振興会主催）
- （２）「iF DESIGN AWARD 2024」（iF International Forum Design GmbH 主催）
- （３）「2024 年ブルーリボン賞」（鉄道友の会主催）
- （４）「第 23 回「日本鉄道賞『日本鉄道賞表彰選考委員会による特別賞』」（国土交通省主催）
- （５）「DFA Design for Asia Awards 2024」（香港デザインセンター主催）
- （６）「サンゲツ空間デザインコンテスト『審査員賞』」（株式会社サンゲツ主催）
- （７）「Red Dot Award: Product Design 2025」（Design Zentrum Nordrhein Westfalen 主催）

特急スペース X（SPACIA X）特設サイト：<https://www.tobu.co.jp/spaciax/>

